

安心して暮らせる力強いまちづくり

福知山市議会議員

片山まさき

議会報告 No.8 号

(令和7年6月25日 発行)



梅雨の晴れ間の青空に夏の到来を感じる季節となりました。
皆様方におかれましては益々清祥のこととお喜び申し上げます。
また、常日頃は私の議員活動に対しまして格別のご理解並びにご支援を賜り、心よりお礼申し上げます。
さて 5月13日から16日にかけて開催されました「令和7年 5月臨時会」の役員改選において、総務防災委員会委員長に就任いたしました。
当委員会の所管事項は「まちづくり構想」「財政」「消防防災」「危機管理」「文化スポーツ振興」「地域づくり」と多岐にわたりますが、『安心して暮らせる力強いまちづくり』の実現に向け、引き続き職責を果たしてまいります。
その他にも都市計画審議会委員、並びに京都府地方税機構議会議員にも就任し多忙な日々になりますが、これらの仕事についてもしっかりと励んでまいります。
また 6月3日から25日にかけて開催されました「市議会6月定例会」で可決されました補正予算、並びに私が登壇いたしました一般質問につきまして以下のとおり報告させていただきます。

令和7年第3回(6月)定例会一般会計補正予算

No.	事業名	補正額(千円)	備考
1	福知山市住民税非課税世帯等臨時特別給付金事業	181,918	
2	調整給付金給付事業	253,456	
3	ふくちやまプロモーション事業	1,922	
4	災害時資機材整備事業	8,060	
5	ゼロカーボンシティ推進事業	4,180	
6	民間保育所施設整備事業	195,862	
7	京都子育て支援医療費支給事業	232	
8	社会福祉援護管理事業	232	
9	新型コロナウイルスワクチン接種事業	58,739	
10	社会福祉法人等施設整備補助事業	25,474	
11	福祉医療給付事業(老)	232	
12	公設民営診療施設維持管理事業	943	
13	稼げる農業応援事業	428	
14	丹波くり振興事業	369	
15	花火大会検証事業	4,474	
16	中丹地域有害鳥獣処理施設管理事業	10,984	
17	参議院議員通常選挙執行事業(知事選挙準備事業等を含む)	722	
合 計		748,227	

【一般質問】

1. 郵便局との連携による行政サービスの向上と地方創生の推進について

片山 本市域内に多数点在する郵便局と連携しながら、施策を進めるべきと考えるが今後の取組方針をお伺いする。

答弁 本市では地域見守り活動や、災害時における相互協力等で連携をしているところであるが、更なる連携の取り組みについて郵便局と協議を進めてまいりたい。

片山 令和6年3月21日付けで日本郵便株式会社と締結された包括的連携協定に基づき、早期にマイナンバーカードの登録・更新時における窓口事務を日本郵便株式会社に業務委託することが必要と考える。

本年3月市議会において大橋市長は「引き続き行政サービスを維持していくためには万難を排し厳しい覚悟で大胆に事務事業を見直す」と行財政改革の方針を述べられたが、今後、日本郵便との包括的連携協定に基づく改革を進めるにあたり力強い決意のほどをお聞かせ願いたい。

答弁 日本郵便との包括的連携協定に基づき具体的な連携を深めるため、郵便局と課題の協議を行い本市の行財政改革、市民の皆さんの利便性の向上につながる取り組みを進めてまいりたい。



日本郵便南関東支店の窓口

2. 市街化調整区域における住宅建設の規制緩和について

片山 都市計画法第34条第11号に規定される「50戸連たん制度」は「市街化区域」に隣接する地域において50戸以上の住宅が連続して存在する区域を指定し「市街化調整区域」ではあるものの一定の開発行為を認める制度で、本市では平成20年5月に「新庄地区」が、そして平成26年8月に「五位坂地区」が京都府により「50戸連たん区域」として指定がなされているところであるが、今後「市街化調整区域」の土地を総点検して、新たな「50戸連たん制度」を指定する考えはないか。

答弁 「50戸連たん制度」については、都市計画区域の計画的な土地利用に支障がない範囲で検討を進めてまいりたい。

片山 スライド写真を示しながら……
福知山市多保市地区は「市道多保市土師線」により、同一自治会内で「市街化区域」と「市街化調整区域」に分断されており、道路右側の「市街化区域」には住宅やアパートが建築されているが、道路の左側の「市街化調整区域」は農地や更地のままとなっている。
工業出荷額や総従業員数が毎年過去最高記録を更新し続ける長田野工業団地では、従業員の方々の住宅建設用地やアパートが不足し、大きな問題になっていると聞く。
そこで、長田野工業団地の利活用増進に向けた取り組みとして、また定住人口増加に向けた取り組みとして、多保市地区をはじめとする工業

団地周辺の新たな「50戸連たん区域」の指定が必要と考えるが見解をお伺いする。



答弁 長田野工業団地の周辺地域において「50戸連たん制度」の趣旨と要件を満たす候補地があれば、制度の活用を検討してまいりたい。

片山 私が都市計画図等で調べたところ、多保市地区を含め約5箇所の「50戸連たん区域」の候補地があるが「市街化調整区域」の規制緩和に向けた新たな区域指定を早急に進める考えはないか。

答弁 平成17年度に「市街化調整区域」のすべての区域を対象に「50戸連たん区域」の指定を目指した調査を実施したが、当時、京都府が定める基準のすべてを満たしたのは「新庄地区」のみであった。

新たな「50戸連たん区域」の指定には課題は多いと考えるが、平成17年度以降は調査を実施していないことから、その後の公共施設の整備状況や災害リスクを踏まえ、新たな区域指定に向けて検討を進めてまいりたい。

3. 夜間における公共交通（タクシー）の維持確保対策について

片山 京都や大阪から福知山駅に到着する最終の列車の到着時間をお教え願いたい。

答弁 山陰本線は園部駅発の福知山駅23時56分着が最終到達便で、福知山線は篠山口駅発の福知山駅0時4分着便が最終到着便である。

片山 市内3社のタクシー事業者にお伺いしたところ、大半の事業者の営業時間は午前0時までとなっており、一次交通から二次交通へのスムーズなアクセス環境に支障が生じている。
また、各社とも夜間は2台から4台程度のみ配車となっており、乗車を希望する方々の需要に応え得る環境にはなっておらず、深夜の体調異変に伴う通院にも支障が生じている状況となっている。

近隣市の舞鶴市・綾部市・宮津市では、夜間におけるタクシーの維持確保を図るため、夜間に一定のタクシーを配車された事業者に対して待機料を支援し、配車環境の充実を図っているが、近隣市に引けを取らない、このような施策に取り組む考えはないか。

答弁 慢性的なドライバー不足をはじめ喫緊の経営課題にどのようにして対応していくかについて事業者とともに検討を進めてまいりたい。

発行元: 片山まさき事務所

620-0831 福知山市宇岩崎159番地の3

TEL/FAX 0773-27-1265

E-mail markikun.k@gmail.com